（一社）九州観光推進機構 活動レポート

－ 2017年6月号 －

５月のトピックス

○ 第３１回九州地域戦略会議（5月24日：指宿市）

５月２４日に、指宿市において九州地方知事会と経済団体でつくる「第３１回　九州地域戦略会議」が開催され観光をはじめ九州の振興について様々な議論が行われました。

また、２０２３年の九州の観光戦略の目標値を、表のとおり観光消費額で４兆円と１３年の策定時より５千億円、訪日外国人数は７８６万人と同８割引き上げることも承認されました。

今後、この目標の実現に向け機構はもとより、官民連携して取り組む必要があります。

第二次アクションプランの数値目標（2019年度）

		第一次アクションプラン			第二次アクションプラン	第二期九州観光戦略
		2014年実績	2015年実績	2016年実績	2019年目標	2023年目標
観光消費額		2.2兆円	2.6兆円	2.4兆円	3.1兆円	4.0兆円
	訪日外国人	1,939億円	3,424億円	4,093億円	6,659億円	12,000億円
	国内宿泊	16,272億円	18,015億円	16,363億円	19,760億円	22,400億円
	国内日帰り	3,698億円	4,197億円	3,471億円	4,763億円	5,600億円
訪日外国人数		167.5万人	283.2万人	372.1万人	539.8万人	786万人
延べ宿泊者数		4,185万人泊	4,461万人泊	4,380万人泊	5,136万人泊	6,800万人泊

※ 延べ宿泊者数は、従業員が10人以上の施設で算出

○ 「平成２９年度下期九州観光素材説明会」の開催

（5月17日：名古屋市、5月18日：大阪市、5月22日：広島市、5月30日：福岡市）

旅行会社の商品造成担当者等に九州の観光素材を PR し、九州誘客の拡大につなげるため、九州各県観光課・観光連盟と共に、主要都市における「平成２９年度下期九州観光素材説明会」を実施しました。（JATA・ANTA 後援）

第１部では、機構・各県及び九州のひなまつり広域振興協議会のプレゼンテーションを行う「説明会」、第２部では、旅行会社と九州側参加者との「相談会」、また、第３部では、九州グルメや地酒をお楽しみいただける「意見交換会」（名古屋市、広島市のみ）を実施しました。

今回は、「九州からありがとうキャンペーン」の PR も実施。熊本地震から１年経過し、九州観光を更に盛り上げていくために実施しているキャンペーンの説明を行うとともに、積極的な参画を各社に呼びかけました。

また、「九州の世界遺産　旅行商品造成マニュアル」を配付。７月の世界遺産登録を目指す「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」をはじめ、「明治日本の産業革命遺産」「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の商品造成マニュアルを提供しました。

多くの旅行会社担当者へ直接 PR できる本説明会は、非常に重要であるため、今後も、各県観光課・連盟、ひなまつり広域振興協議会とともに、効果的な PR に取り組んでいきます。

【各会場の参加人数】　※主催者側含む

名古屋：１７０名、大阪：１９３名、広島：１１２名、福岡：２５３名

（参考：東京（４月２７日）　３７２名）

合計：１，１００名

第1部（説明会）

第2部（相談会）

第3部（意見交換会）

○ 台湾における国際旅行博（KTF）出展事業(5月19日～22日:高雄市)

夏の旅行シーズンに向けて九州への旅行気運を高めるため、高雄市で開催された国際旅行博に出展しました。今回の旅行博は、過去最高の総来場者数を記録するなど大変な賑わいをみせ、九州観光をＰＲするうえで大変良い機会となりました。また、九州キャンペーンを現在実施いただいている雄獅旅行社を筆頭に、多数の現地旅行会社ブースにおいて、九州への旅行商品を積極的に販売いただいておりました。今後も継続的なプロモーションを展開し、台湾からの誘客拡大を図っていきたいと思います。

○ 第１４回日本歌謡大会への協賛(5月27日: 韓国釜山広域市)

釜山における九州の認知度向上を目的として、在釜山日本総領事館、対馬市、(社）釜山韓日文化交流協会主催による「第１４回日本歌謡大会」が開催され、九州観光推進機構も協賛しました。当日は、１７組のエントリーがあり、いずれの参加者も高いレベルの歌声ばかりでした。その中で、２チームに九州観光推進機構賞を授与し、副賞として協賛いただいた JR 九州株式会社、武雄温泉京都屋から、高速船往復チケットと宿泊券を贈呈しました。

○ 第１回運営協議会（5月10日：福岡市）

本年度第１回目の運営協議会を開催し、２８名の委員の皆さんにご出席（代理出席含む）いただきました。

会議では、第１回理事会に提出される、2016 年度事業実施報告（案）、2016 年度収支決算（案）、2017 年度補正予算（案）を含む審議事項７件について意見交換を行い、原案どおり理事会に提案されることが確認されました。

また、特区ガイドの活動状況等観光に関する様々な課題についてフリートーキングを行い、活発なご質問・ご意見をいただきました。

○ 第１回理事会（5月22日：福岡市）

本年度第１回目の理事会を開催し、１１名の理事・２名の監事を始め、１５名の方々に出席いただきました。

会議では、2016 年度事業実施報告（案）、2016 年度収支決算（案）、2017 年度補正予算（案）を含む審議事項６件・報告事項１件について、説明の後審議が行われ、原案どおり承認いただきました。

◆ 九州観光推進機構からのお知らせ

○ 九州観光推進機構サイトの会員向け情報ページに「観光統計情報」を掲載（５/１６）

「九州の外国人入国者数の推移について～平成２９年４月（速報値）、平成２９年３月（確定値）」を掲示しました。ぜひご活用ください。

なお、会員向け情報ページを閲覧するには、ＩＤとパスワードが必要になります。ご不明な点は下記お問い合わせ先までお願いします。

○ ６月以降の主な事業

・九州観光推進機構定時総会・第２回理事会（６月８日：福岡国際会議場）
・ハナツアー旅行博覧会出展事業（６月８～１１日：京畿道高陽）
・香港国際旅遊展（ＩＴＥ）出展事業（６月１５～１８日：香港）
・シンガポール旅行博出展・旅行会社招請事業（６月～予定：シンガポール）
・台湾における大手旅行会社と連携した九州の魅力発信事業（６月～８月予定：台湾）
・フィリピン・ベトナム旅行博出展・旅行会社招請事業（７月～予定：フィリピン・ベトナム）

◆ メディア掲載情報

○ サライ 2017 年 6 月号（株式会社小学館様）

信じることは、生きること　受難と復活のキリシタン文化 400 年を訪ねる「天主堂」光と祈りの旅

大特集を組んでいただきました！機会がありましたらご一読ください。

☆九州旅ネットメールマガジン配信中！☆

九州旅ネットよりカンタン登録ができます。旬の観光情報を配信していきますのでぜひご登録ください！

九州旅ネット：https://www.welcomekyushu.jp/mailmagazine/

◇◇　お問い合わせ先　◇◇

一般社団法人　九州観光推進機構　企画部　川口、　坂口

TEL:092-751-2943（代表）

092-751-2946（国内誘致推進部ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ）

092-751-2947（海外誘致推進部ﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ）

092-751-2951（九州観光広報ｾﾝﾀｰﾀﾞｲﾔﾙｲﾝ）

FAX:092-751-2944

E-mail：infokyushu@welcomekyushu.jp

～編集後記　第６回～

梅雨入りしました。雨にも負けず頑張っていきましょう！

梅雨に入り、これから雨が増えていきますね！観光には不向きかもしれませんが、雨天時でもイベント等を工夫してお客様を楽しませている観光業界の皆様には頭が下がる思いです。機構でも会員様のイベント情報は旅ネットで紹介していきたいと思っておりますので、お気軽にお問合せください。

私は先日２回目のオルレとして、みやま・清水山コースに行ってきました！定員を超える大変な盛り上がりで、おもてなしもありとても楽しかったです。初っ端からへばってたので、次のコースに向け精進します。笑（坂）